



第43回例会

平成20年5月14日(水)
サンパレス福島

本日のプログラム

- 1.開会点鐘 2.Rソング「奉仕の理想」 3.四つのテスト 4.来訪者紹介と会長挨拶 5.幹事報告 6.職業奉仕委員会 7.各委員会 8.閉会点鐘

今月・来月のプログラム

- 5月28日(水) 成蹊高校IAC例会
6月 1日(日) 県北第一区麻薬撲滅キャンペーン
6月 3日(火) IACリーダー研修会
6月11日(水) 創業記念会員スピーチ

会長挨拶

武藤 正隆会長



蓬摘む 生まれかほりし
童かな (松村蒼石)
老いて子供たちが春の明るい野辺や土堤で蓬を摘んで遊んでいるのを眺める。

摘み帰って草餅にするのでしよう。しばし、たたずみ眺めながら自分もまた子供の頃、こうして蓬を摘んだことをなつかしく思い出している。「生まれかほりし」の語句に蓬を摘む子らと、自分の子供の頃の思い出を重ね合わせて愛情込めて作られた一句。

亡くした子を思い出している句でないことに注意。
さて、5月17日土曜日、須賀川文化センターで地区協議会が開かれます。いよいよ来期に向けての大会が開かれ、武藤年度から廣澤年度への交替が間近なことを意味しております。

本日も会員が職業を通じていかに奉仕しているのかのスピーチが聴けることを大変楽しみにしております。

職業奉仕委員会の発表



吉田和義会員(調理代行業)

平成4年5月8日創立、16年目です。仕事の内容はスーパーの惣菜の食材の下ごしらえの代行です。困ったときにお助けすることです。

スーパーの厨房は狭いので、余計なことをしないように、下ごしらえをして現場の生産性を上げるために参入しています。取引は東北6県、関東圏600店舗と代理店を通して取引しています。年間無休で稼働していますので、健康に留意しています。従業員は4週6休を実施しています。生鮮品物流はコストが高いチルド輸送です。安全面が最大のポイントです。

佐藤雅弘委員
(耳鼻咽喉科開業)

耳鼻科開業25年です。福島市内では3番目に古い耳鼻科です。

昔は蓄膿症が大半でしたが、今はかなり少なくなり、アレルギーの人が多くなりました。杉花粉のアレルギーは10人に

1人の割合です。

2週間ぐらい前から薬を飲むと症状がやわらぎます。でも、良い薬は副作用が多いので注意しなければなりません。

症状に合わせた治療が一番大切なことです。



菅原節子委員(放送局開設)

愛称はFMポコ。正式名称は福島コミュニティ放送株式会社です。

平成8年6月13日創立しました。東邦銀行・福島銀行・福島信用金庫などの金融機関、商工会議所や福島TVなど民間22社が出資した地域限定のFMのラジオ局です。平成8年8月31日に開局し、12年になります。東北では3番目、福島県では最初に開局しました。県内にはいわき市、会津若松市、喜多方市、本宮市と5局あります。東北には24局、全国210局あまりあります。地域限定の放送局が次々と開局したのは、阪神淡路大震災以後、いろいろ地域の情報を伝えるために開局しました。最大の目的は災害時に役立てようと立ち上げた放送局です。

その他FMポコではフリーペーパーを発行、文化講座を開設しております。

菅野良二委員
(建設業・福祉事業)

株式会社カンノ住研です。住宅建設が中心ですが、福祉介護用品のレンタル・販売も行っております。明治31年5月創業で111年になり、私で5代目になります。住宅建設業界、土木業界はいま氷河期です。そ

の中で私達は、地域社会から是非とも必要とされる企業を目指しております。

井の中の蛙にならないように、つねに情報を収集していくこと。出会いを大事にすることによって視野が開けるのです。出張のときには社員も同行し、良い情報があるときは取りあげていくようにしております。

樹齢100年までも生きる木を切って造った家が、20数年で取り壊されてしまう。

新しい木々が育ち、自然が元気を取り戻す前に、現在あるたくさんのお木々が伐採されてしまう。そうすることにより自然の生態形が変わってしまいます。

日本の自然風土には、やはり木で造った住まい。でもこれからの人と自然との関係を考えるとき、木造住宅はどんなカタチであるべきでしょうか。

北米や北欧には100年以上も住み継がれてきた木造住宅があります。

我々は、そんな永住品質の家造りをします。

編集担当 菅野 良二

